～私と誰かの笑顔につながる～

エシカルなお買い物

持続可能な世界のために、おかやまコープでは
「地域・社会・環境・人々」の4つの視点ですすめています。

地域 Community　豊かな地域

コープの産直

「産直」の実現によって、岡山県内の畜産農家や酪農家を買い支えることができ、安定供給につながります。

おかやま育ち

主要原材料に岡山県産の農畜水産物を使い、おかやまコープおよびコープCSネットが開発した商品と県内商品です。

社会 Society　公正な社会のしくみ

CO・OPコアノン スマイルスクールプロジェクト

コアノンシリーズの対象商品1点につき1円が、ユニセフを通じてアンゴラ共和国に寄付されます。教師の育成、安全な水の整備、トイレの設置など子どもたちが楽しく学べる環境づくりに使われます。

※対象商品の一例

CO・OP×レッドカップキャンペーン

利用1点につき1円が、国連WFP協会を通してミャンマーの子どもたちに学校給食を届けるために使われます。

※対象商品の一例

環境 Environment　「環境」を守り続ける

もずく基金

対象商品1点につき「宅配2円」、「店舗1円」を積み立て、沖縄県恩納村でのサンゴ礁再生事業を応援しています。

※対象商品の一例

せとうち里海再生支援基金

瀬戸内の豊かな里海を育てる活動を支えるために設立。2013年4月よりコープ地域づくり協働基金からの拠出により積み立てられています。

「コープ地域づくり協働基金」
「おかやま育ち」商品の利用1点につき、0.2円を積み立てます。だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざし、地域の課題に取り組む活動をすすめています。

人々 People　人々の「生きる」を支える

ピンクリボン運動

J.POSH

コープ化粧品の対象商品1点につき1円をJ.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）に寄付。乳がんに対する啓発活動や患者や家族の支援をすすめています。

※対象商品の一例

パラノルディックスキー応援キャンペーン

対象商品1点につき1円が、日本障害者スキー連盟ノルディックスキーチームの次世代を担う育成チームに寄付されます。

※対象商品の一例

2025年5月末時点

おかやまコープの最新情報はこちらから！

◎ おかやまコープメールニュース

事業や活動のお知らせを毎月お届けいたします。

配信をご希望の方はこちらから
※登録したアドレスに確認メールが届きます。

◎ おかやまコープ公式インスタグラム

事業や活動、商品に関する情報などをタイムリーに配信しています。

こちらから

生活協同組合おかやまコープ　〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7番7号　TEL086-256-2511（代表）

2025
国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

おかやまコープReport

OKAYAMA COOP REPORT

想いがつながる
笑顔あふれる
くらしと未来

生活協同組合おかやまコープ
（2025年6月発行）

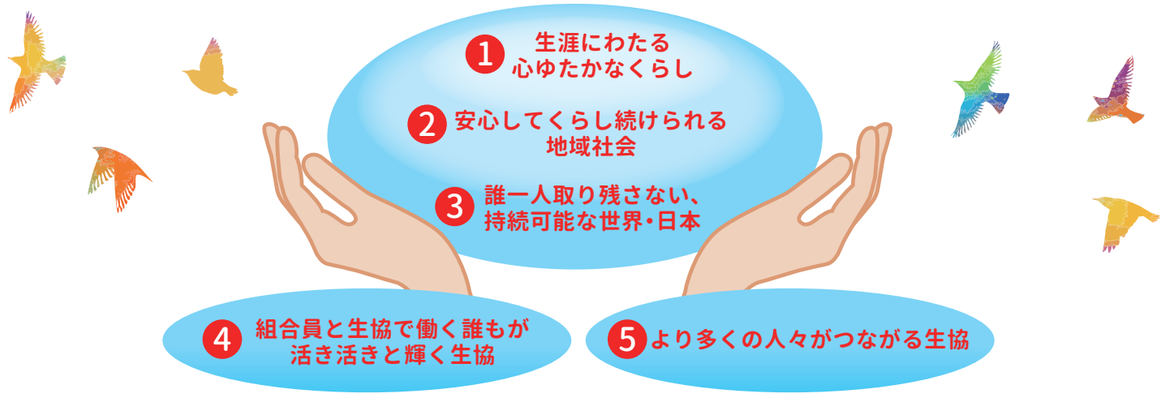
おかやまコープ
公式キャラクター
ももずきんにゃん

おかやまコープの理念

思いやりのこころでつなぐ人間らしいゆとりのあるくらしの創造
参加・自主・自立で学び成長する多数者組織の実現
協同と連帯がはぐくむ組織と地域社会の発展

おかやまコープのビジョン

想いがつながる 笑顔あふれるくらしと未来



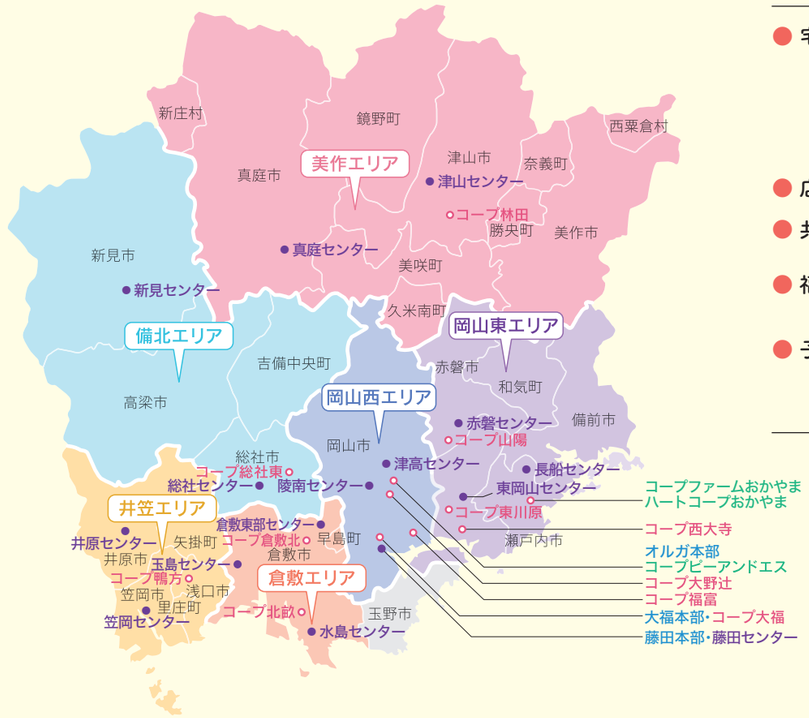
おかやまコープは、ビジョンの取り組みを通して、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献します。

「おかやまコープのビジョン」と国連で採択された「SDGs」は重なり合うものがたくさんあります。「日本の生協の2030年ビジョン」に沿って策定した「おかやまコープ第15次中期計画」に基づいて、おかやまコープのビジョンで掲げた16のテーマのありたい姿を追求していくとともに、SDGsやエシカル消費への理解や共感を社会に広げます。

日本の生協の2030年ビジョン

持続可能な開発目標SDGs

おかやまコープの事業所



事業内容

- **宅配事業** 15センター
  有人コープステーション 15カ所
  （岡山市7、倉敷市3、津山市1、井原市1、総社市1、瀬戸内市1、赤磐市1）
- **店舗事業** 11店舗
- **共済事業** CO・OP共済
- **福祉事業** 居宅介護支援、訪問介護、デイサービス 5施設
- **子会社** コープピーアンドエス、コープファームおかやま、ハートコープおかやま

組合員

岡山県内 約34万世帯

2025年5月末時点

2025年「国際協同組合年」（IYC2025）～生協に期待されるもの～

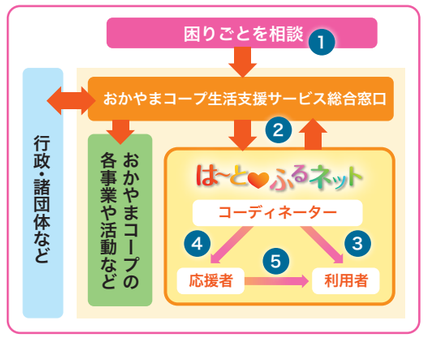
国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

IYC2025のテーマ
「協同組合はよりよい世界を築きます」

国連は、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を２度目の国際協同組合年（International Year of Cooperatives：IYC）に定めました。
2025年は、岡山県生協連と連携して「国際協同組合年」をお知らせし、生協に期待される役割を認識いただく年とします。またRSK山陽放送のテレビ番組などの活用も継続して情報を発信します。

●自治体等と連携した地域社会での取り組み例

は～と♥ふるネット の活動　“困ったときはお互いさま”の気持ちで支え合う、有償ボランティア活動です。



- 入会金・会費は必要ありません
- 組合員でなくても利用できます
- ご利用は1時間あたり（応援者1人につき） 980円 ※30分までは630円 ※口座引き落としです

厚生労働省「生協による地域課題の解決及び地域福祉に資する取組事例（第三弾）」（令和6年12月）で紹介されました。

詳しくはこちら

❶ 生涯にわたる心ゆたかなくらし

「たすけあいの組織」である協同組合として、宅配、店舗、福祉、子育て、夕食宅配や生活支援サービスなど、事業ネットワークの連携により、食を中心に一人ひとりのくらしに役立ちを高め、誰もが生涯を通じて利用できる事業を目指します。

宅配

毎週決まった場所に商品をお届けしています。中山間地域にもくまなく配達しており、買い物の不便な地域への買い物支援にもつながっています。個配・班配や夕食宅配弁当「たべてん便」では、地域の見守りの役割も果たしています。2025年3月には久米センターと津山センターを統合して、新たに「津山センター」を開設しました。

班配利用のようす

店舗

ふだんのくらしに欠かせない商品、安全・安心のコープ商品や産直商品、新鮮でお買い得な商品を品揃えしています。2023年の火災により休業中のコープ総社東は、2025年度中の再開を目指します。

コープ大野辻店内

共済

助け合いの気持ちをかたちにした「コープ共済」は、手頃な掛金で安心の保障内容が特長です。多くの組合員に支持され、保有件数18万件を超えました。

コープ西大寺「共済カウンター」

福祉

岡山市・倉敷市で居宅介護支援と訪問介護、デイサービス事業を展開し、利用者の立場に立ったサービスを提供しています。
2024年4月には倉敷市に「デイサービス倉敷中島」を開設しました。

デイサービス倉敷中島

商品

生産者と協力して地産地消をすすめ、食料自給率の向上や地域経済の活性化、環境保全につながる取り組みを応援しています。

「おかやま育ち」商品の一例
岡山県産農畜水産物とそれを主原料とした「おかやま育ち」商品の開発・普及を行っています。

「Cコレ」商品の一例
ふだんのくらしに欠かせない「健康・美味しさ・品質・簡単便利・適正価格・環境」などのおすすめができる「コープならではの商品」です。

Cコレ商品についてはこちら

食料自給率向上、循環型農業応援

飼料用米・飼料用稲の使用を通じた食料自給率の向上や、県内の耕畜連携による循環型農業の応援を行っています。

循環型農業のイメージ

- コープおかやま豚 …… 50%
- コープおかやま牛 …… 10%
- コープおかやま若鶏 …… 20%
- コープ産直こめたまご …… 30%

2025年5月末時点

エサに含まれる飼料用米の割合

❷ 安心してくらし続けられる地域社会

地域の多様な人々や行政、諸団体とのつながりを大切にし、安心してくらせる地域ネットワークの一翼を担います。

地域の再生につながる地域社会づくりへの参加

里海を育てる取り組み

多様な生き物が命を育む「アマモ場」の再生活動を応援し、里海を育てる活動に参加しています。

日生町漁協での「アマモの種とり」

アマモ場再生活動

活動を通してすすめる地域社会づくりへの参加

望ましい食生活を目指す活動

食に関する正しい知識や食習慣について学ぶ「たべる・たいせつ出前授業」を幼稚園や小学校で行っています。
望ましい食生活を考え、実現する力を養うことができると好評です。

たべる・たいせつ出前授業

行政や諸団体とのネットワークによる地域社会づくりへの参加

子どもの居場所づくりを応援する活動

社会福祉協議会やNPO法人と協働して、岡山県内147カ所（2024年度）の「子ども食堂」や「子どもの居場所づくり」に取り組む団体に食品を提供しました。

詳しくはこちら

「おかやまコープの子ども食堂応援」食品贈呈式

買い物が困難な方を地域で支える活動

高齢者や障がいのある方など買い物が困難な方に対して、自治体と協力し宅配の仕組みを利用して商品を届けています。

和気町との「買い物困難者に対する連携協力に関する協定」締結式（2024年3月）

常設型フードドライブ

地域の社協と協働し、宅配のコープステーションでの常設型フードドライブを行い、寄せられた食品を必要とされる方にお届けしています。

フードドライブに商品を入れる組合員
（コープステーション桜が丘）

子どもたちを支える活動

「おかやまコープ虹の会」（おかやまコープの取引業者でつくる団体）が県内の児童養護施設に食品を贈呈する際、組合員が子どもたちに絵本の読み聞かせを行い、交流を深めました。

児童養護施設での読み聞かせ（岡山市）

❸ 誰一人取り残さない、持続可能な世界・日本

誰もが認め合い、平和でくらしやすい社会を多様な人々と協力して実現します。

核兵器廃絶・平和を願う活動

核兵器廃絶を目指し、被爆者の会や平和を願う市民と共に、学習会の開催や署名運動などに取り組んでいます。

2025年は被爆・戦後80年の節目として、次世代への継承をテーマとする「平和のひろば」をはじめさまざまな企画を開催します。

「平和のひろば2024」

組合員が毎年広島・長崎・沖縄の戦跡を訪ね、戦争の悲惨さを学んでいます。
各エリアでも組合員がさまざまな企画を行い、平和の願いを広げています。

「岡山空襲を知ろう」(2024年8月)

国際協力支援活動

ユニセフ、特定非営利活動法人AMDA(アムダ)を支援しています。
両団体に対して寄せられた組合員からの募金は、国内外での活動に役立てられています。

1984年からユニセフの活動に協力し、募金を呼び掛けています。これまでに寄せられた募金は2億円を超えており、世界の子どもたちのために役立てられています。

「ユニセフ募金贈呈式」(2025年6月)

岡山市に本部を置くAMDAと2007年に協定を結び、「AMDA基金」を設立して活動を支援しています。
AMDAが行う被災者救援や、開発途上国での中長期支援活動に対して支援金を拠出しています。

「AMDAマインズ活動報告会」
(2024年10月)

くらしを守る活動

「LPA(ライフプランアドバイザー)の会」活動で、税や社会保障などについて学び、知識を深めています。

くらしの見直し学習会

消費者被害を防ぐ活動

消費者被害を未然に防ぐことにつながる学習活動に取り組んでいます。適格消費者団体「消費者ネットおかやま」に参画しています。

岡山県消費者大会

防災・減災への取り組み

防災・減災の学習会の開催のほか、自治体や社会福祉協議会が行う防災訓練にも参加しています。

総社市の防災訓練に参加

被災地支援活動

全国の生協とともに、被災地に寄り添い、必要とされる支援を行います。令和6年能登半島地震および豪雨災害の被災地支援として、緊急募金の呼びかけや職員の派遣などを行いました。

石川県穴水町での活動
(2024年9月)

環境・サステナビリティ政策

「2030年に向けたおかやまコープの環境・サステナビリティ政策」に沿って、さまざまな取り組みをすすめています。

ごみ削減・リサイクル

宅配では、カタログ・チラシや内袋など、店舗では、食品トレーやペットボトルなどを回収しています。宅配では、配達に使用する箱もリサイクルしています。

発泡スチロールの箱を破砕・溶解し原料に加工するようす

環境にやさしいくらし方の学習

自治体や諸団体と協力し、環境について学び考える企画を開催しています。環境に配慮したくらし方を意識する契機となっています。

「プラごみの出し方」学習会
(岡山市 2025年2月)

食品ロスの低減

宅配の農産規格外品や店舗の販売基準切れ商品を「フードバンク岡山」等に提供しています。食品ロスを低減するとともに生活困窮者の支援につなげています。

フードバンク岡山への
食材提供

ノントレー商品の品揃え拡大

宅配でのノントレー商品導入率は約8割に到達しました。店舗では、農産品のばら売りと肉の主力商品でノントレー商品の品揃えを拡大し、導入率約6割となっています。

店舗のノントレー商品

❹ 組合員と生協で働く誰もが活き活きと輝く生協

やりがいと成長が実感でき、主体的な組合員活動と未来へ展望が持てる健全な経営と魅力ある生協づくりに挑戦し続けます。

自主的にすすめる組合員活動

コープ委員会は小学校区単位を基本とした地区の中で、ともに教え合い・学び合う活動を自主的にイキイキとすすめています。

コープ委員会

好事例を共有する取り組み

職員に対し仕事上での提案や工夫の好事例を表彰する「GOOD JOB大賞！」など、事例を共有し、今後に生かす取り組みを行っています。

「GOOD JOB大賞！」表彰

❺ より多くの人々がつながる生協

私たちだけでは実現できないことを、つながる力で実現します。

物流の効率化を追求

日本生協連とコープCSネットの物流共同事業として、岡山冷蔵流通センター(ORRC)が24年4月に開設されました。

岡山冷蔵流通センター(岡山市南区藤田)

地域で協同して課題を解決

組合員と地域の方たちが一緒になって活動する「おかやまコープ#あいコミュニティ」では子育てや福祉・環境・平和など多様なテーマでの活動をしています。

おかやまコープ#あいコミュニティ

2024年度、おかやまコープは再建50周年を迎えました。記念式典やコープフェスタなどを開催して、これまで関わってくださった皆さまに感謝をお伝えするとともに、組合員と一緒に楽しみ喜び合えるさまざまな企画を行いました。

●公式キャラクター・テーマソング

おかやまコープの公式キャラクター「ももずきんにゃん」と公式テーマソング「わくわくコープ」が、組合員からのアイデアと人気投票により決定しました。

おかやまコープ公式キャラクター ももずきんにゃん

テーマソング作詞作曲の千里(ちさと)さん
(里庄町出身)

●テレビ番組

テレビ番組内にコーナーを設けておかやまコープの事業や活動を広くお知らせし、2025年3月には再建50周年記念番組「Smile～きょうも誰かの笑顔のために～」を放送しました。前年度に続いて2025年度もテレビ番組を放送します。

おかやまコープ Presents みんなのくらしラボ

「おかやまコープ みんなのくらしラボ」
(毎月第1金曜日午後3時49分～)